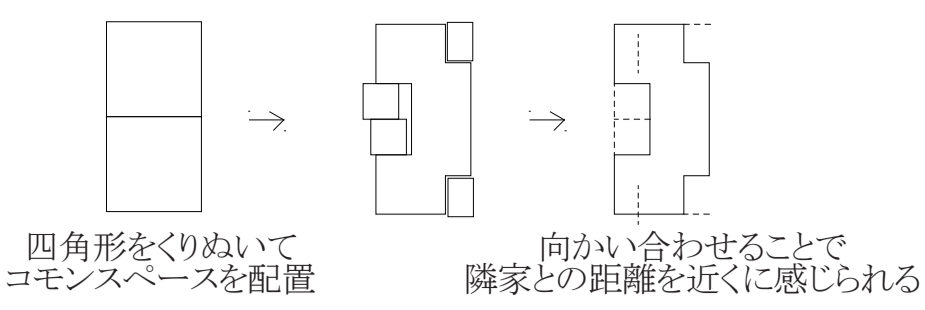


3F 平面図 1/250



トライアルハウスーCOMMONスペース

- ・内外の壁と心の壁を取っ払うためのCOMMONスペース
- ・訪問者はガラス越しに住民の趣味を見ることができる
- ・住民は外での活動を見ることができる
- ・吹き抜けにより家族との縦の空間の繋がり+隣人とのコミュニケーション確保

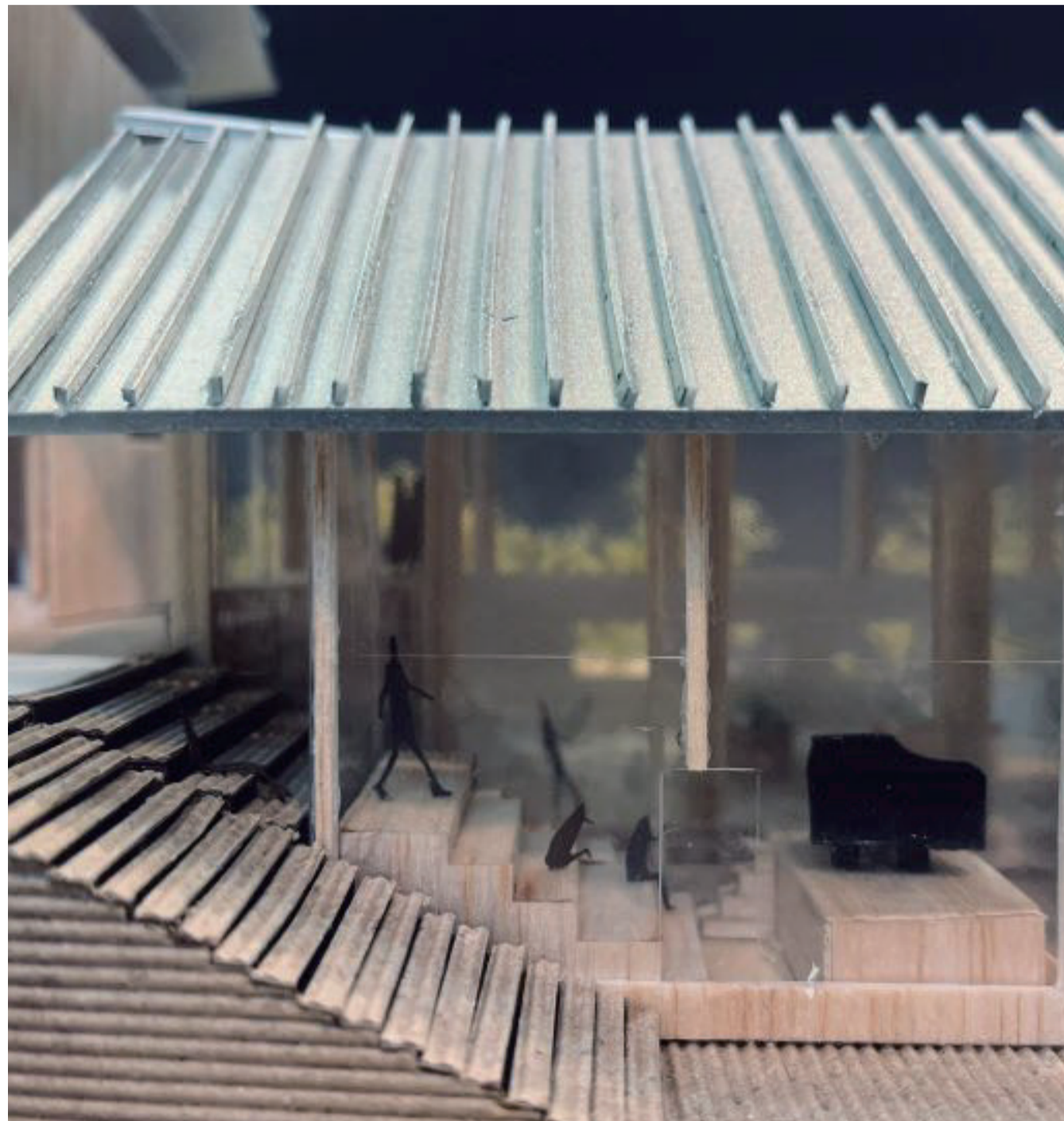
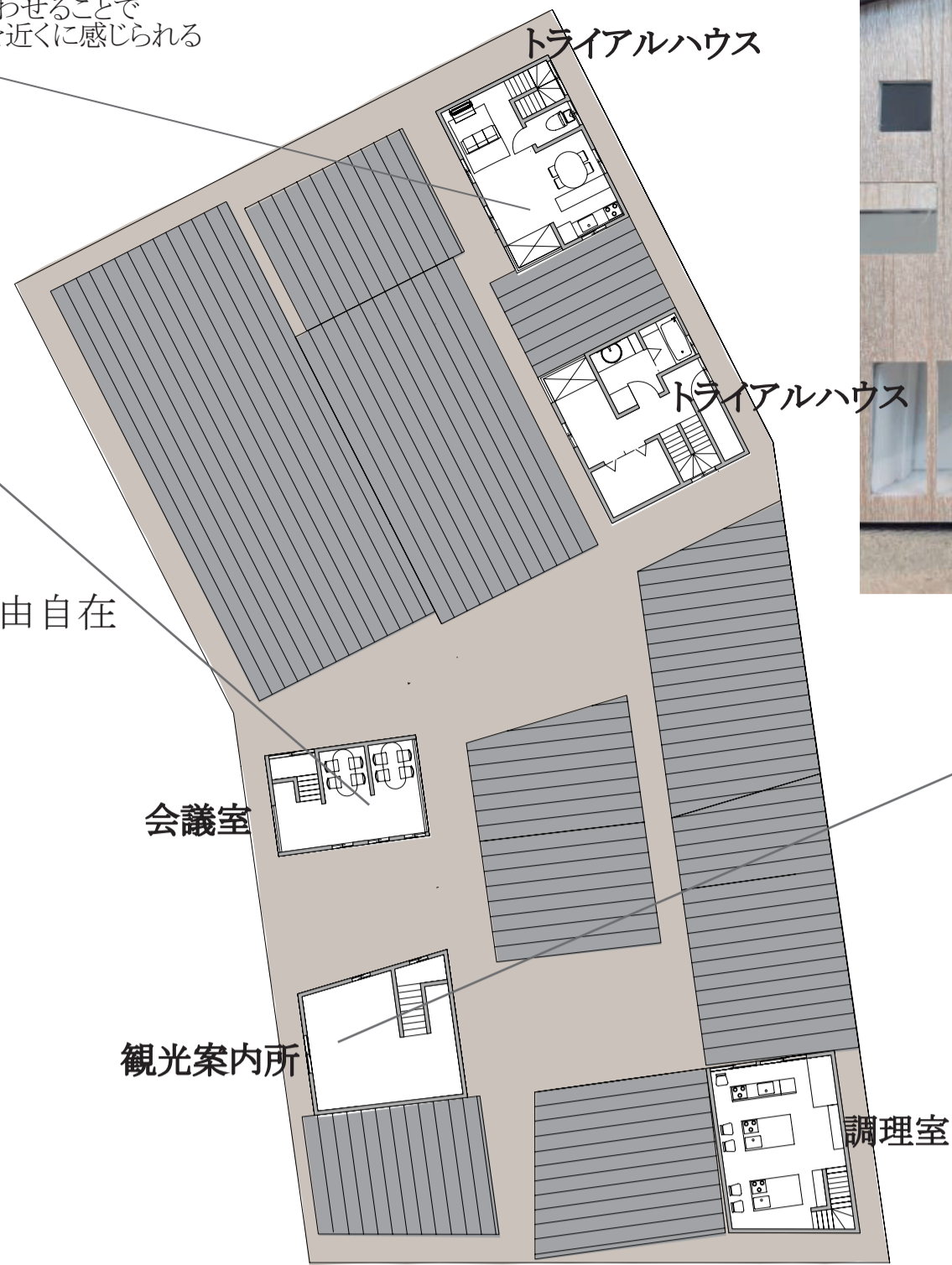
1-2F 工作室 3F 会議室

- ・工作室と会議室を同じ棟に配置
- ・共有して使うことにより、空間に空気がでないため、賑わった印象になる
- ・間仕切りを設け、2グループでも1グループでも大人数でも、会議形態が自由自在



観光案内所

- ・入り口角の敷地を3階にすることで敷地全体を見渡すことができる



視聴覚室

- ・コンサートとしても休憩所としても使用できる
- ・敷地の3m差を活かす
- ・階段の蹴上を30cmと15cmに分け、座ったり上り下りしたりできる
- ・座れる階段スペースからコンサートを見学でき、楽しめる

2F 平面図 1/250

体育館

- ・3m差を活かして体育館の中の様子を上から見学できる
- ・体育館の2階部分に移動でき、応援することができる
- ・スポーツを行う人も見学者も楽しむことができる



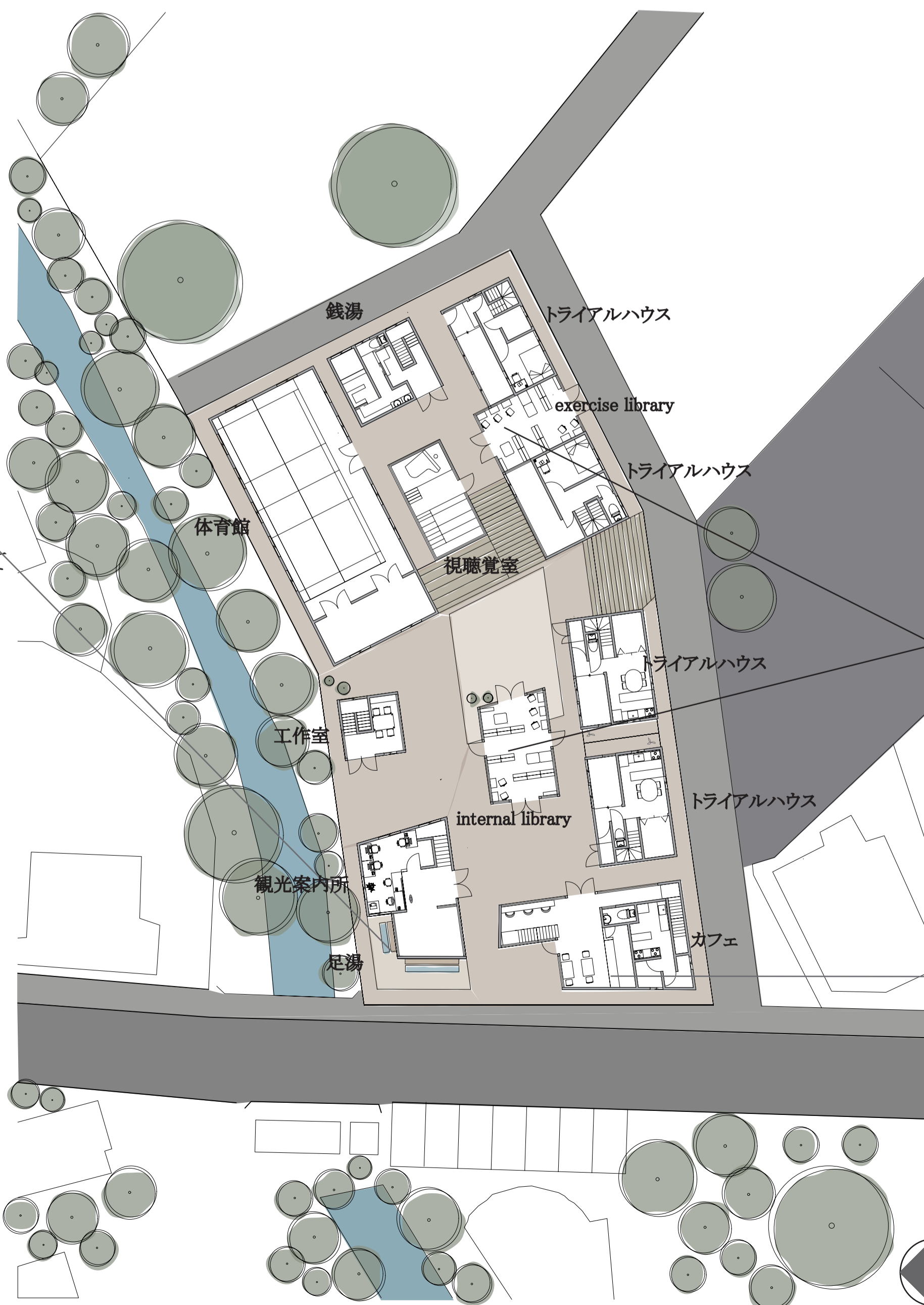
図書室ー internal library/exercise library

- ・internal libraryには調理本・観光地・会議など知識系の本
- ・exercise libraryには運動やお風呂・サウナなど活発的な本
- ・本を読むために敷地内を移動することで気分転換になる
- ・図書館（ガラス張り）を通して他の建物での活動見学ができる

1F 平面図 1/250

足湯

- ・北（駅の方）から人の流れが多い
- ・敷地周辺に来た際に1番最初に目を引くように足湯を設置
- ・足湯の後ろのガラスから観光案内所の扉（ガラス）を通して敷地内での活動の様子が伺える



1F カフェ 2F 調理室

- ・観光客・地域住民・トライアルハウス住民など多くの人が利用する
- ・ガラス張りになっているため、2Fからは銭湯が見えるほど見晴らしがいい
- ・調理室ではお料理教室を開催
- ・カフェでは料理教室で作った料理や町内の飲食店との連携で料理販売がされる

